

## 「全空気式放射整流空調システム」の講演会について

2014年に閣議決定された「エネルギー基本計画」では、ZEBの時代に向けて動き出した建築分野において2020年までに新築公共建築等で、2030年までに新築建築物の平均でZEBを実現することを目指しています。

このZEBを推進するため（本来のZEB定義は、“快適な室内環境の担保”と“超省エネルギー化”の両立を前提とし、そのうえで再生可能エネルギーの活用等を推進していくこと）室内の温熱環境が低下しないよう再認識することが大切です。最新の温熱環境基準は多様化する傾向にあり、設備設計者や運用の自由度は高まる反面、熱的快適性に対する深い理解が求められます。

ZEB化であっても、エネルギー削減が建築の目的に成ってはならず、快適性、健康性、知的生産性を実現するための質の高い室内環境と超省エネルギーの両立が求められます。

そこで、今回はPMV（予測平均温冷感申告）の要素でもある気流による熱的作用だけでなく、皮膚に対する触覚刺激をもたらすことや、局所的加熱または冷却されることによるドラフトによる不快感が少ない全空気式放射整流空調システムや、放射による加熱冷却のメカニズムについて講演と最新技術の事例紹介等を説明していただきます。

なお、講演会終了後講師を囲んで関係者の皆さんと質疑等を含めた交流会を開催したいと思いますので是非ご都合の上参加願います。

主 催 信州建築設備研究会

共 催 （公社）空気調和・衛生工学会北信越支部

（一社）建築設備技術者協会北信越支部

日 時 平成30年 7月18日（水） 午後3時～5時

場 所 信州大学工学部内 信州科学技術総合振興センター3階会議室

内 容 「全空気式放射整流空調システム」

講 師 齊藤 一成氏（木村工機株式会社 営業推進本部 営業推進部長）

定 員 100名（学生及び一般）

参加費 会員（主催及び共催関係者）は1000円（学生は無料） 一般は2000円

交流会 講演会場のホワイエ 17:30～18:30 会費1,000円

CPD 1時間1ポイント（休憩時間を除く）

申込先 ホームページ（公社）空気調和・衛生工学会北信越支部

問合せ先 （公社）空気調和・衛生工学会北信越支部長野県代表

信州建築設備研究会事務局 松本 幸保 携帯 090-4663-9872

E-mail : [sentoya.matsumoto@fuga.ocn.ne.jp](mailto:sentoya.matsumoto@fuga.ocn.ne.jp)

※ 申込み受理の確認及び、当日の詳細事項については7月中旬に申込者へ直接メールにてご連絡させていただきます。